

2017.3

vol 57



大好きいばらき



CONTENTS

特集 P6.7 水質浄化県民運動

涸沼 / 千波湖 / 霞ヶ浦

P2 大好き いばらき 県民運動表彰式

P4 花壇づくり教室

P4 花いっぱい運動のつどい

P5 交流サルーンいばらき「寺子屋サルーン」

P8 大好き いばらき キャンドルナイト&キャンドルのWA!!

P10 ネットワーカー活動推進大会&
しろさとネットワーカー等連絡協議会設立

P12 大好き いばらき週間

P13 共助社会づくりフォーラム2017

P13 広がれ、こども食堂の輪!全国ツアー in 茨城

P14 大好き いばらき ふるさと自慢

P15 「いばらき教育の日」推進大会

P15 茨城県生活学校連絡会

INFO ふれあいまつり&SAKURAミーティング

大好き いばらき 県民運動

- 福祉社会づくり ○生活環境づくり
- 人づくり ○茨城の風土づくり

各地域で行われている青少年育成・福祉・生活環境など、さまざまな分野での活動を、県民や団体、企業、行政が手をつないで支えあい、やさしさとふれあいのある茨城を創っていく運動、それが「大好き いばらき 県民運動」です。

Photo :

①しろさとネットワーカー等連絡協議会

②寺子屋サルーン ③花壇づくり教室

④霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦 ⑤共助社会づくりフォーラム

⑥ふるさと自慢 ⑦キャンドルナイト

平成
28年度

大好き いばらき 県民運動

《第44回》

花と緑の環境 美化コンクール

大好き いばらき 県民会議が推進する「花いっぱい運動」において、すばらしい成果をあげている地域・団体・職場・学校を表彰し、地域住民及び児童・生徒の環境美化に関する関心・意欲を高めることを目的に実施しています。今年は806の団体・学校から応募があり、厳正な審査の結果、79団体が表彰となりました。

★下記8団体・学校は、平成29年度から32年度まで
「花と緑の県民運動」モデル団体・学校として指定されます。

茨城県知事賞



「花と緑の環境美化コンクール」の詳細は「大好き いばらき」のHP上でご覧いただけます。

審査 講評

今年の花壇づくりは、連日の猛暑、大型台風などの影響もあり、水やり、花つみ、草とりなど、ご苦労が多かった中で、中央審査に合わせて、立派な花を咲かせた皆様方に敬意を表します。

花づくりを通して、未来の茨城を担う子どもたちの協力しあう心や勤労奉仕する精神、生命を大切にする心などを育むこと、また、活動を支えてくださる地域の方々にとって、花づくりが生きがいにもなり、「きれいですね」「ご苦労様です」と花壇を通して会話が始まり、地域のきずなを深め、コミュニティ活動の活性化につながると思います。花いっぱい運動を通して、やさしさとふれあいのある茨城づくり、おもてなしの心の輪がますます広がっていくことを期待しています。

[中央審査委員長] 三澤 一紀



応募数	
フラワーロードの部	35
地域の部	417
団体・職場の部	85
学校の部	269
合計	806

表彰団体数	
茨城県知事賞	8団体
茨城県議会議長賞	8団体
茨城県教育委員会教育長賞	8団体
茨城新聞社長賞	8団体
茨城県花き園芸協会長賞	8団体
茨城県造園建設業協会長賞	8団体
大好き いばらき 県民会議 理事長賞	31団体

表彰式を行いました。

平成28年 11月30日[水]
水戸プラザホテルにて

《第27回》 大好きいばらき 作文コンクール

テーマ「ここが大好き、私のふるさと、私の家族」

平成31年に本県で開催される「いきいき茨城ゆめ国体2019」に向け、未来を担う子どもたちに、茨城の豊かさや暮らしやすさ、伝統文化のすばらしさ、家族や地域の絆などの茨城の魅力について考えてもらうことを目的に、上記テーマで作文を募集しました。過去最多となった応募総数14,915件の中から

入賞した53作品が表彰されました

茨城県知事賞



つくば市立島名小学校
中村 嶺奈 さん

「大好きなじいじのおこめ」

一昨年九月の常総市の水害でおじいさんの田んぼが水没、おいしいお米が食べられなくなってしまったこと、泥だらけになったおじいさんの家を見たときの驚きの気持ちが読む人の胸を打ちます。



龍ヶ崎市立八原小学校
岩瀬 史絵 さん

「茨城の農業について」

茨城の農家数が減少しそれに伴い生産高も減少している問題に、農家は増えて欲しいけれど、自分は積極的になりたいとは言えない、と内面の葛藤が切実なものとして描かれています。



龍ヶ崎市立城ノ内中学校
北澤 美優 さん

「金色のお米」

四季折々の稻田の描写が美しく、また比喩が巧みです。後半は一転して、お米の収穫量と消費量の問題について統計を引用して論じ、修辞と論理の両面に秀でています。



県立水戸第三高等学校
安 玖瑠珠 さん

「茨城県と魅力的なロケ地」

映画のロケ地として茨城県の魅力をいくつもの観点から丹念に論じています。ここからの茨城県の活性化と魅力の見直しという提案は新鮮な視点です。

審査 講評

今年度の応募総数は、14,915点あり、平成2年度から開催している作文コンクールにおいて、過去最高の応募数となりました。今年度寄せられた作品も、茨城の自然や食べもののおいしさ、住んでいる地域の人々の姿などを描いたものが多く、毎年のことながら、知っていると思っていた茨城の中に、こんなに魅力的でこんなにすばらしいことがあったのかと驚かされます。

最後にご指導に当たられた各学校の先生方に謝意を表します。

【審査委員長】茨城大学教育学部教授 川嶋 秀之



応募数	
小学校低学年の部	2,588
小学校高学年の部	5,788
中学校の部	6,201
高等学校の部	338
合計	14,915

表彰者数	
茨城県知事賞	4名
茨城県議会議長賞	4名
茨城県教育委員会教育長賞	4名
茨城新聞社長賞	4名
大好きいばらき県民会議 理事長賞	37名

「いきいき茨城ゆめ国体2019」の
お客様を花いっぱいでお迎えよう!

花壇づくり教室 を開催しました

平成31年開催の茨城国体に向けて、継続的に花壇づくりに取り組む人材の育成と、花いっぱい運動のさらなる活性化のため、花壇づくり教室を開催しました。

「花と緑の環境美化コンクール」知事賞を受賞した2校を会場に、同コンクール審査委員を講師に迎えて、表彰花壇の見学と、土づくり、植栽の基本を学びました。参加者からの質問や悩み相談に、講師の先生はユーモアも交えつつ丁寧に回答していました。大好きいばらき県民会議では、今後も花いっぱいの地域づくりに取り組む皆さんを応援していきます。

花壇 づくりの アドバイス

植物が養分を吸収しやすい「フカフカ」した
土づくりには「くん炭」がオススメ!

種蒔きから花壇レイアウトまで、花の「特性」
にあった手入れをしよう!(水を好む/乾燥を好む、
日光を好む/日陰を好む、肥料要/不要など)

細かい種(マリーゴールド等)は、種蒔き後に水を
かけると流れてしまう。土に十分な水をかけ
てから種蒔きしよう!



H12年度知事賞受賞
県南地区 10月6日(木) 美浦村立安中小学校

《講師》 櫻井 茂幸 氏 小瀬 梅子 氏



H24年度知事賞受賞
県西地区 10月12日(水) 五霞町立五霞西小学校

《講師》 三澤 一紀 氏

平成28年 11月5日[土]
水戸市植物公園にて

第18回

平成28年度 花いっぱい運動定着化促進事業

花いっぱい運動のつどいを開催しました。

大好きいばらき県民会議と(公財)げんでんふれあい茨城財団では、「やさしさと
ふれあいのある茨城づくり」のさらなる普及を目標に、花いっぱい運動に継続して取
り組み、定着化に努力されている団体・学校への支援を行っています。

平成
28年

花いっぱい運動定着化促進事業支援団体・学校

団体の部 (16団体)

- ひたちなか市 ★うなぎ溜花壇(端自治会)
- 那珂市 ★一の関FR(フラワーロード)
- 城里町 ★那珂西三区
- ★上伊長寿会
- 日立市 ★水木 十文字 花壇を守る会
- 常陸太田市 ★佐都公民館
- ★西染長生会
- 高萩市 ★高萩市明るい社会づくり推進協議会
- 潮来市 ★延方生活学校
- 鉾田市 ★借宿老人クラブ
- 土浦市 ★土浦市まりやま団地寿楽会
- ★土浦市まりやま新町
- 高齢者クラブひまわり会
- ★土浦地区交通安全安全会
- 土浦支部西部分会
- ★土浦市三中地区市民委員会
- 阿見町 ★レイクサイドもえぎ会
- 古河市 ★めばえの会

学校の部 (14校)

- 大子町 ★町立南中学校
- ★町立大子中学校
- ★町立上小川川小学校
- ★町立さはら小学校
- 日立市 ★市立大沼幼稚園
- 常陸太田市 ★市立豊田小学校
- ★市立山田小学校
- ★市立幸久小学校
- 高萩市 ★市立高萩小学校
- 鹿嶋市 ★市立大同東小学校
- 鉾田市 ★市立鉾田北幼稚園
- 下妻市 ★市立上妻小学校
- 坂東市 ★市立岩井第一小学校
- 五霞町 ★町立五霞東小学校

<花と緑の環境美化コンクール中央審査委員長
三澤 一紀 先生の講話>

創意工夫した花壇づくりと長期継続のために

- 他市町村への視察研修や意見交換会で学ぼう
- 地域内での人材活用(地域に眠っている経験者の知識)
- 学校と地域団体との連携花壇づくり
(児童+親+地域の人で一緒に活動)
- 高齢化に向けて、地域ぐるみで花壇づくりの支援
(高齢者花壇から、地区の花壇へ)



平成
28年度

寺子屋サルーン

交流サルーンいばらき
NPO・地域活動者向け
交流・学び合いの場

「寺子屋サルーン」とは、県内のNPO・地域活動実践者向けの気軽に参加できる学び合いの場です。受け身ではない参加型学習を通して、「参加者同士の情報交換・交流」、「それぞれの活動のスキルアップ」、「団体間の連携・協働」を目指していきます。皆さんも参加してみませんか?

第12回

11月26日[土]

すぐ使えるアイスブレイク講座

第12回講座では、イベントや会議など初対面の人同士が出会いの場で、緊張をほぐすために用いられる「アイスブレイク」について、実践を交えながら学びました。

アイスブレイクは「初めまして」の緊張を解き、その後の進行を円滑に進める手段。誕生日順に並び自己紹介をする「バースデーライン」や、グループ内で合計100になるよう推測して数字を書く「ドキドキ足し算100」など、多様な実践を経て会場はどんどん打ち解け、会話も弾んでいました。終盤にはグループごとにオリジナルアイスブレイクを考え、全員で実践しました。とても和やかな雰囲気で進行し、アイスブレイクの効果を実感できる講座となりました。



メインスピーカー

大子町立だいご小学校教諭
寺門 義典 先生

アイスブレイクで 「こころをほぐし、つなぐ。」

- 市民活動の場/仕事の場/教育活動の場/出会いの場で有効
- 「いま、ここ」の共有を大切に
- 「生身の出会い」を豊かにする仕掛け



妄想で隣人を紹介する
「他己紹介」ご本人、正解はあったかな?



日本の「いいね」を発表。
共感したら大声で「いいね!」



みんなでポーズ真似っこ!
次は何のポーズ??



掛け声にあわせて「お相撲さん」と
「空手家」のグーパーボディ操



文房具で作る塔の高さ競争に、
各チーム真剣です

お問い合わせ

茨城県水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎2階 交流サルーンいばらき
Tel.029-302-2160 Fax.029-233-0030

交流サルーンいばらきの各種サービス内容、
NPO等向けの助成金情報などを掲載しています。

交流サルーン いばらき

検索

facebook

交流サルーンいばらき

<https://www.facebook.com/koryu.saloon.ibaraki>

寺子屋サルーンの開催情報や県内の地域活動レポートなどを発信しています。ぜひご覧ください。



～水質浄化県民運動～

「世界湖沼会議市民の会'18」が設立

平成28年10月23日[日]
霞ヶ浦環境科学センターにて



平成28年10月23日に「世界湖沼会議市民の会'18」の設立総会が行われました。

2018年に本県において、研究者・行政担当官・NGO や市民等が一堂に集まり、世界の湖沼及び湖沼流域で起こっている多種多様な環境問題やそれらの解決に向けた取り組みについての議論や意見交換をする「第17回世界湖沼会議」に向けて、その協力や水質浄化運動の機運を高める事を目的として、県内で水質浄化関連の活動を行っている団体により発足されました。大好き いばらき 県民会議も加盟しています。

世界湖沼会議まであと1年。かけがえのない水資源を私たち一人ひとりの問題ととらえ、みんなで住みよい茨城のための活動として普及させていくために、大好き いばらき 県民会議でも水質浄化県民運動の推進に取り組んでいきます。

世界湖沼会議
ってなに？

世界湖沼会議は、1984年に滋賀県の提唱により開かれた「世界湖沼環境会議」の後身として、世界各地で開催されてきました。以来、同会議は研究者・行政担当官・NGO や市民等が一堂に集まり、世界の湖沼及び湖沼流域で起こっている多種多様な環境問題やそれらの解決に向けた取り組みについての議論や意見交換の場となっています。

千波湖の周辺の湧水と千波湖の地形ツアー

水戸市環境保全会議が開催する「千波湖の周辺の湧水と千波湖の地形ツアー」に参加しました。

千波湖は、2016年に環境省から「生物多様性の観点から重要度の高い湿地（略称「重要湿地」）」に選定されました。ツアーでは、県北ジオパークでインタープリター（地質や地形、地域の自然、歴史や文化、観光などに精通している専門家のこと）の西原氏による案内のもと、重要湿地選定の際に大変重要な湧水と地形の見学を行いました。

千波湖の水質を保全するのは、湧水とその流れを作る地形でした。その湧き水により保たれている水質や自然に生物たちが住み着き、自然の循環と多様な生物が存在する土壤が生まれています。案内者からは、「自然を考える際は鳥の目で見ることが大切。山や大地の形、川がどう流れているのかを空から見るよう、環境の周辺を見ながら、人の生活や環境保護を考えいかなければならない。」と話がありました。

身近な自然の中に、地形と水の流れから自然の循環が生まれ、それが私たちの生活を支えていることに驚き、日々の暮らしと自然の関係を考える機会となりました。



2016年4月に茨城県水戸市にある千波湖とその周辺湧水が、環境省の「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」に選定されました。

千波湖の地形をめぐるツアーは、茨城県北ジオパーク主催で開催することもあるので、興味がある方は、茨城県北ジオパークのホームページをご覧ください。

茨城県北ジオパーク

検索



2018年に茨城県で世界湖沼会議が開催されることもあり、今、県内で水環境をめぐる活動が活発化しています。広報紙「大好きいばらき」57号では、県内で行われている水質浄化県民運動を取り上げました。今回は、世界湖沼会議市民の会、ひぬま環境フォーラム、水戸市千波湖をめぐる活動、霞ヶ浦、北浦地域清掃作戦を掲載します。

ひぬま環境フォーラム

平成28年11月27日[日]
いこいの村涸沼にて

11月27日に、「ひぬま環境フォーラム」が開催されました。涸沼周辺の水環境に対する様々な活動の発表や講演会を通して、市民・行政・団体がみんなで涸沼を考えるフォーラムです。

午前中に開催された表彰式では、涸沼水質浄化ポスター入賞者の表彰や、フォトコンテストの入賞者表彰、そして、水質浄化活動功労者の表彰がありました。午後には、涸沼浄化推進小学校連絡会議による活動発表と茨城大学による研究発表が行われました。様々な対象に対する「ひぬま」に関連した取り組みを通じて、身近な問題として水質浄化運動を伝える機会となっていました。



受賞した涸沼水質浄化ポスターはインターネットから、閲覧することができますので、是非ご覧ください。

クリーンアップひぬまネットワーク

検索

第
87
回

霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦

平成29年3月5日[日]
土浦市 霞ヶ浦総合公園にて

冬の寒さも和らいだ3月5日(日)早朝、87回目となる「霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦」が開催され、土浦市霞ヶ浦総合公園を拠点とした湖岸清掃と同時に、霞ヶ浦・北浦流域21市町村でも一斉清掃が行われました。

当活動は、霞ヶ浦や北浦の美しい水辺を取り戻すことを目的に、霞ヶ浦問題協議会、大好きいばらき県民会議、(公財)茨城県企業公社、霞ヶ浦流域市町村の主催で、毎年開催しています。今回は、企業や団体、流域地域などから参加された630名の方と2コースに分かれて清掃活動を行いました。回収したごみは、大型車のタイヤ、壊れたボートなどの粗大ごみから、缶、ペットボトルや食品容器(ビニール・プラスチック・発泡スチロール)などの家庭ごみや吸殻まで様々あり、あわせて2トン分になりました。

大好きいばらき県民会議では、今後も清掃大作戦を継続していくと共に、県民一人ひとりが「ごみを捨てない」「捨てさせない」という意識を強く持ち、共有していくための発信も続けていきます。

参加者の声

- ★拾っても拾っても細かいごみが出てくる箇所があつて驚いた。
- ★初めて参加したが、正直なところ、こんなにごみがあるとは思わなかった。
- ★水際の漂着ごみを重点的に拾ったところ、弁当やカップ麺等の発泡スチロールごみが目立った。



大好き いばらき キャンドルのWA!!

県内各地で行なわれているキャンドルナイトの思いを大きな輪として広げるとともに、穏やかな暮らしの願いをこめて実施したもので、参加された団体は26団体あり、ひとつの大きな輪となりました。

1



環境四季時計「夏祭り」

6月12日(日)

ひたちなか市の環境を良くする会
ひたちなか市ネットワーカー連絡協議会

2



三世代交流
「ふれあいの場・延方」

7月24日(日)

延方生活学校

14



常陸大宮駅前
イルミネーション点灯式

11月27日(日)

きらきらタウン
ひたちおおみや実行委員会

13



第13回行灯の
赤レンガと銀杏まつり

11月12日(土)・13日(日)

河内の文化遺産を守る会

12



歴史館いちょうまつり
2016

11月12日(土)

茨城県立歴史館

11



まかべ♥
街灯りプロジェクト

10月22日(土)

まかべ♥街灯りプロジェクト

15



キャンドルと居場所

12月11日(日)

NPO法人茨城居場所研究会

16



劇団結成15周年記念公演

12月17日(土)

劇団ゴンタ

17



青嵐荘療育園通所事業所
クリスマス会

12月18日(日)

社会福祉法人芳香会芳香会病院
青嵐荘療育園

18



団クリスマス会

12月18日(日)

ガールスカウト茨城県第17団

第5回 大好き いばらき キャンドルナイト



平成29年3月11日に茨城県三の丸庁舎で「第5回大好き いばらき キャンドルナイト」を開催しました。県民運動推進委員やネットワーカーをはじめ、水戸啓明高等学校や常磐大学TRICOLORのみなさんと協力し5,000個のキャンドルを並べ、350名の参加者と共にキャンドルのほのかな灯を囲み東日本大震災の犠牲者に黙祷を捧げました。

会場では、キャンドルづくりワークショップや、「大好き いばらき キャンドルのWA!!」のパネル展のほか、企業・団体・学校のみなさんによるキャンドルアート、参加者のみなさんのキャンドル持ち寄りスペースを設置しました。催事では、NHK文化センター水戸教室によるハーモニカ演奏や県立水戸第二高等学校コーラス部による合唱等を行い、最後に参加者全員で輪になり故郷斉唱とキャンドルナイト宣言を行いました。

東日本大震災の発生から、6年が経ちました。今後も震災の記憶や体験を風化させることなく、家族や地域で肩を寄せ合い励まし合って不安を乗り越えたあの思いの大切さを次の世代に紡いでいきたいと思います。

大好き いばらき キャンドルナイト

検索



7月29日(金)
ガールスカウト茨城県第18団



7月30日(土)
水府町第二区町内会



8月15日(月)
常総市石下母親クラブ
「ぼっ�んクラブ」



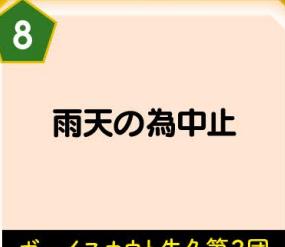
8月13日(土)~16日(火)
潮音寺



9月18日(日)
一般社団法人
ガールスカウト茨城県連盟

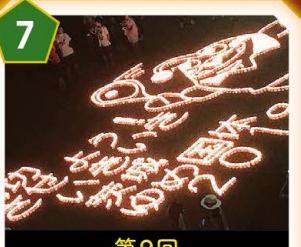


9月16日(金)
那珂市ネットワーカー連絡協議会



ボイスカウト牛久第2団
夏休みお楽しみ会

8月27日(土)
日本ボイスカウト牛久第2団



8月21日(日)
北茨城市企画政策課



12月21日(水)~23日(金)
常磐大学TRICOLOR



12月23日(金)
筑西市ネットワーカー協議会



12月23日(金)
もりやクリスマスファンタジー実行委員会
守谷市ネットワーカー連絡協議会



12月31日(土)
妙安寺
坂東市ネットワーカー連絡協議会



3月11日(土)
五霞町ネットワーカー連絡協議会



3月11日(土)
利根町ネットワーカー協議会



3月11日(土)
ゆめまっふの会



3月4日(土)
阿見町ネットワーカー協議会



全県大会



平成
28年
度

大好き いばらき ネットワーカー活動推進大会

平成28年 11月16日[水]
久慈サンピア日立にて

楽しさと夢があふれる茨城づくり!

県内各地で地域活動を実践し、県民運動の普及に努めている大好き いばらき ネットワーカー（県民運動地域推進員）による、活動推進大会を行いました。

大会前半に、大好きいばらき 地方創生応援事業で採択された「310食堂実行委員会」、「はっぴーまうす」、「NPO法人ひろがる和 那珂つるしひなの会」の3団体の活動発表を行いました。子どもや高齢者の孤食問題と支援のあり方、地産地消の意識付けと世代を超えた地域住民交流、地域住民が主役のまちおこしなど、各地域のネットワーカー活動にも活用できる手法や、新たな取組みへの興味から、質疑応答も活発でした。

続く後半は、国内外で活躍する折り紙作家の鈴木恵美子氏を迎えて「四角い紙から生まれる丸い人間関係」をテーマに講演を行いました。特殊素材（ペットボトル・木など）を使った折り紙や、宇宙工学・医療と折り紙の意外な関係性に、驚きの声が多く聞かれました。参加者と一緒に考えたり、動きのある講演内容に会場は終始盛り上がっていました。



「四角い紙から
生まれる
丸い人間関係」

折り紙作家 鈴木 恵美子 氏

大好き
いばらき
地方創生応援
事業活動
発表

● 310 食堂実行委員会（水戸市） 「310食堂の活動について」

「まちの縁側」として子ども達の居場所づくりと、市民が孤食を考える機会の提供を通して、必要とされる支援の調査・検討と、継続的な支援について考える。

● はっぴーまうす（守谷市） 「手づくりを通じて子ども～高齢者までの多世代交流」

地元産食材を使った保存食作りやリメイクなどの手作り講座を通して、子どもから高齢者まで多世代交流の場を提供。地元住民を講師にしたワークショップで新住民との交流も深めている。

● NPO法人 ひろがる和 那珂つるしひなの会（那珂市） 「那珂のひなまつりの発展」

もったいない運動を軸に始まったつるしひな制作活動が、地域内外の人の交流や、まちの活性化につながっている。

ネットワーカー募集

ともに県民運動に取り組んでいただける
ネットワーカー（県民運動地域推進員）を募
集しています。ご興味のある方は、お住まい
の市町村にご連絡ください。

ネットワーカーって何？

ネットワーカーとは、大好き いばらき 県民運動の地域推進員のことです。住みよい茨城づくりのための県民運動を各地域で広げ、地域の人たちのネットワークづくりに取り組んでいます。現在、県内全市町村で約1,200名のネットワーカーが活動しています。

ネットワーカーの役割ってどんなこと？

- <発信>県民運動の趣旨や 情報を地域に発信すること
- <普及>県民運動に参加し、普及に努めること
- <実践>地域活動を実践し、一層活性化させること
- <調整>地域活動の調整に努めること

ブロック大会

県北ブロック大会

平成29年2月8日[水]
常陸太田市

「みんなが主役 わたしたちのまちづくり」

県北地域のネットワーカー等連絡協議会による活動発表のほか、常陸太田市と大分県臼杵市を結ぶ史実「二考女物語」について、常陸太田市青蓮寺の藤井住職に講話ををしていただきました。史実から、地域のつながりを作っていく活動の必要性について考える機会となりました。



県西ブロック大会

平成29年1月19日[木]
坂東市

「地域資源のPRと 郷土愛の醸成」

「坂東市まちなか交流センター ゆめぶらざ坂東」や「坂東市観光交流センター秀録」の見学の他、ガラス工房・陶芸・木工体験を行いました。坂東市の魅力を発見するとともに、郷土愛の醸成を通じて、今後の活動のヒントとなるブロック会となりました。



県南ブロック大会

平成29年2月15日[水]
土浦市

「水と緑と歴史のまち 土浦」

「水と緑と歴史のまち」をめぐる視察研修を行いました。柴沼醤油醸造株式会社や土浦まちかど蔵のほか、亀城公園と霞ヶ浦総合公園などを見学し、土浦市の歴史と自然を通して、今後の茨城の風土づくりについて考える一日となりました。



県央ブロック大会

平成28年11月5日[土]
笠間市

「笠間の魅力再発信 in いばらき」

大好きかさまネットワーカーの設立10周年を記念した活動記録映像の披露や笠間特別観光大使の川嶋氏による三味線演奏のほか、茨城大学教育学部特任准教授の長谷川幸介氏による「ボランティア・地域づくり」をテーマとした基調講演などを行いました。



ネットワーカー活動

平成29年1月22日[日]
コミュニティセンター城里にて

みんなで、住んでよかつた城里をつくろう!

しろさとネットワーカー等連絡協議会が 「ホロルの休日」を開催しました。

しろさとネットワーカー等連絡協議会の設立記念事業として実施され、茨城県警音楽隊や城里町内の保育園による演奏の他、地域おこし協力隊によるカフェの出店や図書館を利用したぬいぐるみお泊り会など、親子が一日楽しめる、とても賑やかなイベントとなりました。

会長の高萩さんは「今回のイベントは色んな人の力により開催できた。町内には、たくさんの人や資源がある。今後、しろさとネットワーカー等連絡協議会では、そうした地域にある団体や町民のネットワークを紡ぎながら、『城里に住んでよかつた。』と思える地域をみんなで作っていきたい。」と話をしていました。

今後も、しろさとネットワーカー等連絡協議会には、地域をつなげながら、様々な取り組みを行っていただきたいと思います。



毎年11月7日～13日

大好き いばらき週間

大好き いばらき週間に大好き いばらき地域推進員（ネットワーカー）が各地で県民運動を展開しました。

毎年、11月7日～13日は、「大好き いばらき週間」として、観光施設や博物館などが県民の皆さんに本県の魅力を知ってもらいたい、郷土茨城をより一層好きになっていただくため、様々なイベントを開催しています。ネットワーカーも、この時期に合わせて、各地で県民運動を展開しました。郷土茨城を一層好きになってもらうとともに、今後県民運動とともに関わる人が増えてほしいと思います。



啓発活動

環境美化活動



あいさつ声かけ運動



大好き いばらき 週間に県内 ネットワーカーによる 県民運動

期間中、地域で県民運動に取り組むネットワーカーの皆さんのが右記のとおりキャンペーンを実施しました。

大好き いばらき週間とは…

茨城県では、平成21年度から、毎年11月7日～13日の期間を「大好き いばらき週間」として設定しています。これは、本県の歴史や文化をはじめとする各種の地域資源等について理解と認知度を高め、県民の皆さんに、より一層「いばらき」を好きになっていただこうとするものです。

団体名	日時	会場	内容
かすみがうら市千代田地区ネットワーカー等連絡協議会	平成28年 11月3日(木)	かすみがうら市第1常陸野公園	◆環境美化活動 ◆あいさつ・声かけ運動
境町ネットワーカー等連絡協議会	平成28年 11月7日(月)	境一中及び境二中	◆あいさつ・声かけ活動
結城市ネットワーカー等連絡協議会	平成28年 11月7日(月)	JR結城駅	◆あいさつ声かけ運動
茎崎ネットワーカーの会	平成28年 11月7日(月)	つくば駅バスターミナル階上デッキ	◆あいさつ・声かけ運動
	平成28年 11月20日(日)	茎崎運動公園	◆啓発活動
ひたちなか市ネットワーカー連絡協議会	平成28年 11月9日(水)	勝田駅東口・西口那珂湊駅前	◆あいさつ声かけ運動
大好き 北茨城ネットワーカー協議会	平成28年 11月9日(水)	JR磯原駅前花壇 他	◆花壇整備活動
利根町ネットワーカー連絡協議会	平成28年 11月10日(木)	上曾根～立木地区に絶む新利根川沿いの清掃	◆環境美化活動
筑西市 ネットワーカー協議会	平成28年 11月10日(木)	美野里エコス店～羽鳥駅周辺	◆環境美化活動
	平成28年 11月8日(火)	筑西市交流センターアルテリオ前広場	◆環境美化活動
	平成28年 11月8日(火)	下館駅前	
	平成28年 11月9日(水)	関城西小学校	
	平成28年 11月9日(水)	新治駅前	◆あいさつ・声かけ運動
	平成28年 11月10日(木)	関城中学校	
	平成28年 11月11日(金)	関城東小学校	
大好きおおたネットワーク	平成28年 11月12日(土)	明野元氣館	
	平成28年 11月12日(土)	常陸太田市山吹運動公園	◆啓発活動
大好きかさま ネットワーカー連絡協議会	平成28年 11月12日(土)	北山公園周辺	◆環境美化活動
大洗町ネットワーカー等連絡協議会	平成28年 11月12日(土)	大洗町	◆環境美化活動
ネットワーカーしもつま	平成28年 11月13日(日)	鬼怒川大形橋ポケットパーク	◆環境美化活動

平成29年1月25日[水]茨城県三の丸庁舎にて

共助社会づくりフォーラム2017

共助の力で災害に対応しよう!

近年相次ぐ自然災害に対し、行政による公助に頼るだけでなく、自助・共助の力を高め、自分達で地域を守ろうという機運の高まりを受け、全国の事例や教訓から、地域連携で次の災害をいかに防ぎ、減災につなげるかを考えるフォーラムを開催しました。

「阪神・淡路大震災では、9割の人が近隣住民等によって救助された」事例が紹介されると、驚きの声と共に参加者自身の地域における「ご近所力」の向上や、地区防災計画策定の取り組みへ意欲を高めていました。

基調講演 「共助による災害対応」

講師 栗田 暉之 氏
(全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)代表/
震災がつなぐ全国ネットワーク代表)



分科会

- テーマ1「減災における共助」
テーマ2「避難所における共助」
テーマ3「復興期における共助」

パネルトーク 「災害時の組織連携」

事例提供:児玉 克敏 氏(内閣府政策統括官(防災担当)付企画官(普及啓発・連携担当))

飛田 聰志 氏(茨城県生活環境部防災・危機管理局 防災・危機管理課副参事)

アドバイザー:栗田 暉之 氏

コーディネーター:横田 能洋 氏(認定NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ代表理事)



平成29年2月22日[水]
トモスミとビル3階にて

広がれ、

こども食堂の輪!
全国ツアー

in
茨城



2月22日(水)に「広がれ、こども食堂の輪!
全国ツアーin茨城」が開催されました。

広報紙56号でも特集した「こども食堂」の全国ツアーin茨城が2月22日にトモスミとビルで開催されました。「こども食堂」の取り組み事例を、行政や地域のとりまとめ役(自治会、婦人会、民生委員等)に対して紹介するとともに、活動のネットワークを広げ、子どもの未来を応援する地域づくりを広げるために開催され、企業・団体・行政・社会福祉協議会・県民など、約200名の参加がありました。

広がれ、こども食堂の輪!全国ツアー実行委員会の湯浅誠氏による、子どもの貧困についての関連政策の紹介やNPO法人 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク理事長の栗林氏による基調講演が行われたほか、「こども食堂」と「子どもの学習支援」の2つのテーマの分科会が行われ、県内で先進的な取り組みをしている団体の事例発表や質疑応答がありました。

大好きいばらき 県民会議では、今後も県内の子どもたちが住んでよかったと思える茨城づくりのための県民運動を推進していきたいと思います。



大好き いばらき

ふるさと自慢

—いばらきの魅力再発見—

大相撲「立浪部屋」

立浪部屋は、平成19年8月、両国からつくばエクスプレスのみらい平駅前に移転してきました。元小結旭豊閑が第7代立浪親方です。十両の「力真」を筆頭に、14名の力士たちが横綱をめざし、稽古に励んでいます。(平成29年3月場所番付より)

つくばみらい市



『関東最古の「水の神様」の神社』

利根町にある蛟蟻神社は約2,300年(紀元前288年)に水の神様(ご神体は水神「竜蛟」)の岡象女大神を祀ったのが始まりと言われています。関東で最も古い水神様として近県からもお参りに訪れます。

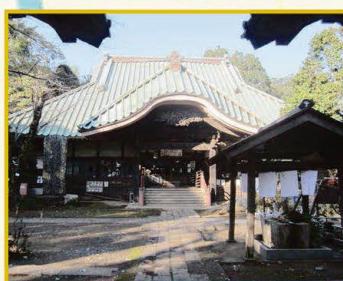


利根町

推薦者 利根町ネットワーカー協議会

『徳満寺 客殿』

利根町にある徳満寺には、寺宝の国指定重要文化財「金銅板両界曼荼羅」や日本の民俗学の父柳田國男に大きな影響を与えた「間引き絵馬」があります。



利根町

推薦者 利根町ネットワーカー協議会

『クラシックギターの聖地』

石岡市にある世界で唯一のギター文化館は、故マヌエル・カーノの貴重なコレクションをはじめ、世界中の撥弦楽器が展示されています。また、ギターの生音演奏のために設計された特別なホール&ステージがあり、リサイタルコンサートやたくさんのイベントが行われています。



石岡市

《是非、皆さんで足を運んでみてはいかがでしょうか。》

その他、茨城県内の色々なふるさと自慢は、大好き いばらき 県民会議のホームページでご覧いただけます。

大好きいばらき県民会議では、茨城のイメージアップ及び県民の郷土に対する愛着や誇りを高めるため、本県の隠れた魅力を発掘し紹介を行うふるさと自慢事業を展開しています。

『足裏健康歩道を歩いてみよう』

利根川の桜堤堤防上に長さ12メートルの足裏健康歩道が見晴らしよく、四季を通じてウォーキングにぴったりの一角に設置されています。

春には桜が咲き乱れる景色を眺めながら歩くこともできますので、皆さま是非、足裏健康歩道を試してみてください。



利根町

推薦者 利根町ネットワーカー協議会

『茨城の名産 ひたちなか市の干し芋』

ほしいもの生産高は、茨城県が日本一です。中でも、ひたちなか市がシェア率No.1を誇ります。ほしいものが、茨城の名産になった背景には、二人の労働者の存在があります。大和田熊太郎氏は、ほしいものの普及・増産に努め、白戸松吉氏は、ほしいものの増産・開発の研究に没頭しました。



ひたちなか市

推薦者 ひたちなか市ネットワーカー連絡協議会

『日本で2番目に小さいマニアックな水族館』

とてもめずらしいウーパールーパーや青いアマガエル、白ヘビなど、水族館の枠を超えた奇想天外な空間が広がっています。小さいながら、世界の約130種、約1,000点もの生物を飼育展示しています。



かすみがうら市

大好きいばらきふるさと自慢 検索



平成28年11月1日[火] 県民文化センターにて

第17回 「いばらき教育の日」推進大会

茨城県では、毎年11月1日を「いばらき教育の日」、11月を「いばらき教育月間」に制定し、県民一人ひとりが教育に対する関心と理解をいっそう深めるための様々な取り組みを推進しています。

「いばらき教育の日」推進大会では、大会宣言の後、表彰、活動発表、記念講演が行われました。今年の善行表彰内容を見ると、人命救助のほか、地域や高齢者のためのボランティア活動に取組んだ児童生徒が多く、地域社会が子どもたちを見守るだけでなく、子どもたち自身も地域社会に目を向けている様子がわかりました。

活動発表では、国公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会より、園と地域が協力して親子活動を行う事例等が紹介されました。続く、東洋大学附属牛久中学校・高等学校空手道部による演武披露では、キレのある動きと迫力に会場は魅入っていました。

記念講演には、辻井いつ子氏が登壇し、全盲で誕生したご息がプロのピアニストになるまでの親子の歩みや、子どもとの向き合い方から得た育てのヒントを紹介されていました。会場の皆さんには、先入観を壊されるようなエピソードの数々に驚きながら、メモをとったり熱心に聞き入っていました。



記念
講演

「子どもの才能の
見つけ方、
伸ばし方」

ピアニスト辻井伸行の母 辻井 いつ子 氏

「親の務めは、子どもの持つ
可能性を信じ、やりたい事を
応援すること」



平成
28
年度

茨城県生活学校連絡会

平成28年9月26日[月] ホテルレイクビュー水戸にて

食品ロスや環境の問題に取り組む生活学校連絡会の関東甲信越静ブロック研究集会が水戸市内で開催され、茨城県を含む10都県128名の参加者が学びあいました。

各地域の代表からは、食品ロス見直しに関する家計簿調査結果やフードドライブ事業、行政や食品業界との協力による成果などの報告がありました。総括では、長年の体験を生かし各地域で出来ることにいっそう取り組んでいくとの呼びかけに参加者からは賛同の拍手が送られました。基調講演では、NPO法人茨城県環境カウンセラー協会顧問北條勝彦氏より、冷蔵庫やエアコンなど家庭で出来る節電節約などについてわかりやすくお話しされ、参加者は納得した様子で聞き入っていました。今後の活動に取り組むヒントと励みにつながる意義深い時間となりました。



「着物リメイクファッションショー」

紬や訪問着、帯などタンスの中で眠っていた古着がおしゃれな洋服や小物に生まれ変わりました。昔の物は着やすいだけでなく、軽い、涼しいなど利点がたくさん。リメイクで思い入れの詰まった着物に新しい命が吹き込まれます。



Information

第16回 大好き いばらき

ふれあいまつり

さくら咲く みんなで三の丸へGO!

2017
4/8 土

10:00~16:30
※荒天時 4/9日 に順延

*実施・順延については、朝5:59に
茨城放送と「大好き いばらき 県民会議」
ホームページでお知らせします。

(会場)
茨城県三の丸庁舎
特設会場(水戸市三の丸)

■茨城県立図書館(9:00~17:00)
■弘道館とその周辺

主催

大好き いばらき 県民会議

企画運営

第16回大好き いばらき ふれあいまつり実行委員会



ステージイベント ご当地グルメコーナー

- 10:00ごろ～ 水戸工業高校ジャズバンド部「BLUE BEGINNERS」
- 12:00ごろ～ 大洗高校マーチングバンド部「BLUE HAWKS」
- 13:00ごろ～ 三の丸小学校吹奏楽部

ふれあいひろば

- ### 体験コーナー バザーコーナー

事前申し込み
受付中!

ふれあいウォーキング

三の丸周辺をウォーキング。水戸の史跡を巡り歩こう!

ふれあいスタンプラリー

イベント会場周辺でスタンプをGet! ステキなプレゼントを当てよう!

らくがきバス (10:30～/13:30～)

みんなでバスに、らくがきしちゃう!



水戸ホーリーホック

シュートゲームで遊ぼう!

第3回 SAKURA ミーティング

— 知るほど楽しい地域活動 —

平成29年

4/8 土

10:00～15:00

荒天中止

実施・中止に
ついては、朝6時に
「大好き いばらき 県民会議」
ホームページで
お知らせします。

茨城県三の丸庁舎駐車場は、イベント当日は利用できません。
○「いばらき身障者等用駐車場利用証」持参の方のみ、利用できます。
○県立図書館駐車場は、図書館利用者のみが利用できます。

ご来場の際は、市内循環バス等、公共機関をご利用ください。

- 出展団体
- 310+1 シネマプロジェクト
 - 茨城県北ジオパーク推進協議会
 - 茨城県世界青少年コミュニケーションクラブ
 - SO-CHIKU(そーちく)
 - CoderDojo Mito
 - こどもおとなtown project

【場所】茨城県三の丸庁舎広場県立図書館前屋外スペース
(水戸市三の丸1-5-38)

【内容】県内で活躍する地域活動団体によるワークショップ

【対象】地域活動に興味・関心のある方

【時間】10時～15時 随時受付・事前申込不要

【参加費】無料

【お問合せ】大好きいばらき県民会議/交流サルーンいばらき
茨城県水戸市三の丸1-5-38茨城県三の丸庁舎2階

Tel.029-302-2160 Fax.029-233-0030

《火曜・祝日定休9:30～18:00》

facebook

大好き いばらき 県民会議 検索



E-Mail saloon@daisuki-ibaraki.jp

facebook https://www.facebook.com/koryu.saloon.ibaraki

主催 大好き いばらき 県民会議

ふれあいまつりでは、ゴミ削減のため、使い捨て容器ではなくリユース食器を使用いたします。皆さんにもゴミの持ち帰り、マイバッグ持参等、環境に配慮したまつりに、ご協力ををお願いいたします。

詳しくは下記までお問い合わせください。



大好き いばらき 県民会議

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎2階
Tel.029-224-8120 Fax.029-233-0030

URL <http://www.daisuki-ibaraki.jp/>

E-mail info@daisuki-ibaraki.jp

ブログ <http://d.hatena.ne.jp/daisukiibaraki>

ツイッター <https://twitter.com/daisukiibaraki>